

2. 市町村病虫害防除対策協議会の活動状況

1) 組織・体制

平成6年3月照会によると「病虫害防除対策協議会」を名称としたものは5市町（大村市、琴海町、南串山町、布津町、勝本町）であったが、これら市町も含め、市町村段階の防除対策は、地域農業振興協議会（普及所単位）及び施肥防除合理化協議会（県経済連地域組織）、その他関係協議会の生産対策全般の中で、必要に応じて協議され、農業改良普及所と農協営農指導員が中心一体となって、農協実行組合、各作物生産部会等を通じて推進指導された。なお、照会による共同防除集団数等は以下のとおりであった。

イ. 共同防除等集団数

	水 稻	馬鈴薯	みかん	タバコ	県 計
共同	61	1	56	1	119
請負	3				3

ロ. 主要防除機等保有台数（県計）

定置配管施設	1,150	動力噴霧機	924
自走式動噴	524	付属土壤消毒機	730
ブームスプレヤー	219	大型ダスター	505
パイプダスター	1,550	動力ミスト	100
動力式土壤消毒機	1,395	蒸散機	57

2) 主要推進指導事項

- ・主要作物別地域防除暦の作成（全市町村）
- ・ウンカ等一斉防除指示・広報（大村市外多数）
- ・スクミリングガイ対策（諫早市、大村市、飯盛町）
- ・たばこ黄斑えそ病対策（大村市外）
- ・カラス駆除対策（郷ノ浦町）
- ・馬鈴薯土壤消毒病虫害対策（南串山町）

3) 防除所の参画・指導

防除所は各地域農業振興協議会（代表者会、幹事会、作物別専門部会）及び各地区施肥防除合理化協議会へ会員参入するとともに、その他関係協議会に出席し指導した。

- ・地域防除暦作成指導、12月～1月、20会場
- ・地域農業振興協議会幹事会・専門部会、年間、40会場
- ・県果実連の生産物品質調査及び県果樹技術者協議会、年間、10回
- ・日本たばこ（株）及びたばこ耕作組合のたばこ黄斑えそ病対策会議、年間、3回
- ・波佐見町環境保全型農業実戦支援委員会、8月、1回
- ・諫早市有機農業品質検討委員会、7月、9月、3月

3. 病虫害防除員の活動状況

活動地域を市町村単位とし、農業振興地域を有する72市町村に181名が委嘱された。（非常勤、平成5年6月1日～平成6年3月31日）

病虫害防除所長が指示した、発生予察、防除指導、農業安全使用指導業務に、年間1人当たり平均5日相当分活動した。

特に前記2の病虫害防除所の各市町村における業務を推進した。また中で、諫早、大村、東彼北高ブロック（諫早大村地方47名）と、佐世保、平戸、松浦、北松、西彼北部地域（県北地域52名）は独自の病虫害防除員協議会活動を行った。

1) 諫早大村地方病害虫防除員協議会の活動実績

月 日	事業名	場 所	内 容
5月28日	役員会	防除所	・総会提出議案について
6月21日	総 会	諫早農協	・平成5年度通常総会
12月16日	役員会	諫 早 市	・研修会計画について
2月9～10日	先進地 視察研修	熊本県 佐賀県	・水稲、果樹、野菜

月 日	事業名	場 所	内 容
3月17日	役員会	防除所	・協議会運営について

2) 県北地域病害虫防除員協議会の活動実績

月 日	事業名	場 所	内 容
7月 8日	役員会	佐世保市	・研修計画、情報交換
8月26日 ～27日	現地研修 会	諫早市他	・果樹：マルチみかん(大西海)、ハウスみかん(佐世保)、ハウスびわ・ぶどう(松浦)の栽培管理。カラス捕獲装置(松浦) ・野菜：夏秋なす、トマト、カーネーション(佐世保)、いちご苗(北松)、アスパラガス、ニラ(平戸)の栽培管理。 ・柿の栽培指導及び販売対策 ・合同：ウンカ、コナガ、みかんカメムシ類の防除法について、情報交換
12月17日	打合会 会	佐世保市	・会務経過概要報告、情報交換
3月 4日	新旧役員 会	佐世保市	・平成5年度事業経過報告及び決算 役員選出 平成6年度事業計画及び予算